

# 防除日の変更について（号外）

平成29年3月27日  
富山農林振興センター  
なのはな農業協同組合

## 1 防除日の変更について

近日の低温により梨の生育が遅れています。桜の開花状況や今後の週間天気予報等から予測した梨の開花は右表となり、平年に比べやや遅くなる見込みです。

このことから今後の防除日を下表のとおり変更しますので、注意願います。

品種名	平成29年予想	
	開花始め	満開日
幸水	4月19日	4月23日
豊水	4月16日	4月20日
あきづき	4月18日	4月20日
新高	4月13日	4月17日

※3月28日以降の気温が平年並みに推移した場合

☆開花期前後の防除は、**本年の黒星病の発生を左右する極めて重要な防除となります！！**  
☆防除は「**降雨前**」、SSは「**低圧、低速、全列走行**」を心掛け、**散布ムラがないように努めて下さい。**

	散布月日	薬剤名と濃度	散布量	主な対象病害虫	防除実施日 (自己記入)
1	変更 4月1～3日 (りんぼう脱落直前)	デランフロアブル 1,000倍	300 ㍓	黒星病、赤星病 芯腐れ症(胴枯病菌)	
2	変更 4月9～11日頃 (りんぼう脱落期)	ベルコートフロアブル ダイアジノン水和剤34 1,500倍		黒星病、赤星病 ハマキムシ類 シクイムシ類	
3	変更 4月17～19日 (開花直前)1分咲き	スコア顆粒水和剤 4,000倍 ベルコートフロアブル 1,500倍		黒星病、赤星病、 うどんこ病	
4	変更 4月25～27日 (落花直後)	トレノックスフロアブル 500倍		黒星病、赤星病、芯腐 れ症(胴枯病菌)	

## 2 黒星病発生状況について

落葉から飛散する子のう胞子（一次感染源）の発生は、下表のとおり極めて少なく推移しています。

ただし、子のう胞子はこれから飛散が盛んになると予想されます。また、降雨により飛散が助長されるので、防除は可能な限り降雨前に実施し、予防効果を高めてください。

調査日	3月14日	3月19日	3月25日
H29年	0.2	0.6	0.0
H28年	1.8	1.3	0.0

※数値は産地内5か所に設置した胞子採取器（スライドガラス1.8mm四方）に付着した胞子数の平均値

## 3 千葉梨防除ナビゲーションシステムの導入について

- 4月15日より、「千葉梨防除ナビゲーションシステム」を運用します。
- 本システムは、気温と湿度より、過去5日間の「黒星病感染危険度」とその15日後の「黒星病発病危険度」をそれぞれ10段階（0～9、数値が大きいほど危険度が高い）で評価し、情報提供致します。